

# 星つむぎの村 木の森だより No.15

星つむぎの村は、「星を介して人と人をつなぎ、ともに幸せを作ろう」をミッションに  
プラネタリウム、星空観望会、星や宇宙に関するワークショップなどを展開している団体です。

## ★ぼく・わたしの絵本

「星うさぎと月のふね」 かんのゆうこ:文 田中鮎子:絵 講談社



月のふねにのって銀河をすすんでいくとそこには星たちを磨く星うさぎ。素敵なアイテムを持つうさぎと過ごした楽しい時間。ファンタジーの世界をお楽しみ下さい。金平糖が食べたくなる一冊。

「もりのひなまつり」 こいでやすこ:作 福音館書店



野ねずみに頼まれて森のひなまつりへ繰り出したお雛様ご一行。ところが帰り道に雪がチラチラ、お顔も着物も汚れて大変。でも大丈夫、ねずみはあちゃんにお任せあれ！ひな祭りまで何度も読みたくなるおはなしです。

## ★ティーンエイジの君へ

「ウォーターシップ・ダウンのウサギたち 上・下」 リチャード・アダムス:作 神宮輝夫:訳 評論社



安住の地を離れ、直感を頼りに仲間たちと共に新天地を探すウサギたちの物語。その決断力と行動力は、新しい世界へ向かう勇気を与えてくれるかも。もやもやしている今の場所からぴょんと飛び出したいあなたへ。

「空をこえて 七星のかなた」 ななせ 加納朋子:著 集英社



「七星(ななせ)、南の島へ行くぞ」と、娘に言うパパの名は北斗。七つの短編はミステリー?星が繋ぐひとつの物語です。思うようにいかない日々、星座を結ぶように、キラリと勇気が芽生えてきます。

## ★トピックス...

梅の花や木の芽のふくらみなど春を感じることの多い季節になりました。夜空では、きらきらした冬の星が西に傾き、春の星座であるしし座が、空高くのぼっています。  
しし座のしっぽの星デネボラと、春の夫婦(めおと)星と呼ばれる2つの一等星を結ぶと春の大三角のできあがり。冬さようなら、春こんにちは、と星空もささやいています。

次号の発行は4月1日です。

星つむぎの村の活動はホームページやYouTubeでもご覧いただけます。

・星つむぎの村HP・<https://hoshitsumugi.org/>

## ★パパ・ママの本

「見えないスポーツ図鑑」 伊藤アツシ・渡邊淳司・林阿希子:著 加納徳博:イラスト 晶文社



目と言葉には頼らずに日用品で競技を「翻訳」して、みんなでスポーツを「感戦&汗戦」しよう。キッチンペーパーと紐でラグビー?板の上の玉がセーリング?選手の感覚や競技の本質と一緒に体感!

「古くてあたらしい仕事」 島田潤一郎:著 新潮社



吉祥寺でひとり出版社「夏葉社」をはじめた著者が手探りの本づくりの日々、肌で感じた書店の現場、本への想いを素直な言葉で綴っています。読み終えた後自分軸で物事が見えてくるかも。

## ★みんな・みんな生きている!

「ヒルは木から落ちてこない。」 樋口大良:著 子どもヤマビル研究会:著 山と溪谷社



そう、あの気持ちの悪いナメクジのようなヒル。子どもたちは徹底的にヤマビルを觀察し、研究データをもとに、大人たちの思い込みで出来た通説を事実に塗り替えていきます。研究って素晴らしい。

「ふゆめ がつしうだん」 富成忠夫・茂木透:写真 長新太:文 福音館書店



はやくはるがこないかな。春を待つ冬芽を見れば、それぞれの木の決まった顔に出会えるよ。この木はどんな葉っぱを出すのかな。愉快な顔に元気がもらえる写真絵本。木の名前も紹介されています。



YouTube  
QRコード

星つむぎの村の様々な活動  
フライングプラネタリウムや  
コンサートなど、  
YouTube配信も  
ご覧ください。



編集・発行



一般社団法人 星つむぎの村  
〒409-1502  
山梨県北杜市大泉町谷戸6587-2  
☎ 0551-88-9027  
✉ •book@hoshitsumugi.org  
HP•<https://hoshitsumugi.org/>